

地域福祉に関する徳島市民アンケート調査

日ごろは、徳島市の地域福祉にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

徳島市では、「第2期徳島市地域福祉計画」を策定し、だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちの実現を基本理念に各種施策を実施していますが、令和3年度末で計画期間が終了することに加えて、近年、地域福祉を取り巻く環境が大きく変化しているなどから、現在、令和4年度からを計画期間とする「第3期徳島市地域福祉計画」の策定を進めております。

このため、市民の皆さんの地域福祉に関するご意見をお伺いし、今後における地域福祉のあり方や具体的な仕組みづくりなど、第3期計画に反映させるため、市民アンケート調査を実施することといたしました。

この調査は、15歳以上の市民2,000人の方を無作為に抽出し、ご協力をお願いしております。回答いただいた内容はすべて統計的に処理し、回答内容から個人が特定されたり、他の目的に利用することは一切ありません。

お忙しいところ、お手数をおかけしますが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和2年12月

徳島市長 内藤 佐和子

<ご回答にあたってのお願い>

- ・この調査は、「宛名の方」ご本人がお答えください。なお、ご本人が記入できない場合には、ご家族の方等がご本人の回答としてご記入ください。
- ・調査の回答は、郵送又は電子申請のいずれかの方法により、**12月28日(月)まで**にご回答ください。
- ・電子申請による場合には、下記のQRコードをスマートフォン等で読み取り、ご回答ください。QRコードが読み取れない場合（パソコン等）は、インターネットでURLの入力をお願いします。



URL: https://s-kantan.jp/city-tokushima-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=5074

- ※電子申請は、スマートフォン以外の携帯電話、アンドロイド4.4バージョン以前の機種、iPhoneのios4以前の機種には対応しておりませんので、ご注意ください。
- ・郵送による場合には、ご記入いただいた調査票を同封の返信用封筒（切手は不要）に入れ、郵便ポストにご投函ください。

<お問合せ先>

調査趣旨に関するお問合せ先：徳島市 保健福祉部 保健福祉政策課まで

電話：(088) 621-5175 FAX：(088) 655-6560

メール：hokenfukushi_seisaku@city-tokushima.i-tokushima.jp

調査票の記入・回収に関するお問合せ先：株式会社サーベイリサーチセンターまで

電話：(087)851-9766 FAX：(087)821-0933

※本調査は、徳島市が株式会社サーベイリサーチセンターに委託して行っております。

※回答は、各質問のあてはまる番号に○を付けてください。

回答の中で「その他（ ）」等を選んだ場合は、（ ）内に具体的な内容をご記入ください。

1. あなたご自身のことについて

問1 あなたの性別を教えてください。【どちらかに○】

- | | |
|-------|-------|
| 1. 男性 | 2. 女性 |
|-------|-------|

問2 あなたの年齢を教えてください。【令和2年10月1日現在の年齢を記入】

（ ）歳

問3 あなたの世帯構成を教えてください。【一つだけに○】

- | | |
|----------------|--------------------|
| 1. ひとり暮らし | 6. 3世代世帯（自分の子と孫） |
| 2. 夫婦のみ世帯 | 7. 3世代世帯（自分の親と子） |
| 3. 兄弟・姉妹のみ世帯 | 8. 3世代世帯（自分の親とその親） |
| 4. 2世代世帯（自分と親） | 9. その他（ ） |
| 5. 2世代世帯（自分と子） | |

問4 あなたの職業を教えてください。【一つだけに○】

- | | | |
|---------|--------------|------------|
| 1. 会社員 | 5. 農林漁業 | 9. 学生 |
| 2. 会社役員 | 6. 公務員 | 10. 主婦（夫） |
| 3. 自営業 | 7. 団体職員 | 11. 無職 |
| 4. 派遣社員 | 8. パート、アルバイト | 12. その他（ ） |

2. お住まいについて

問5 現在のお住まいの地区はどこですか。【一つだけに○】

- | | | |
|----------|-----------|-----------|
| 1. 内町地区 | 9. 沖洲地区 | 17. 入田地区 |
| 2. 新町地区 | 10. 津田地区 | 18. 不動地区 |
| 3. 西富田地区 | 11. 加茂名地区 | 19. 川内地区 |
| 4. 東富田地区 | 12. 加茂地区 | 20. 応神地区 |
| 5. 昭和地区 | 13. 八万地区 | 21. 国府地区 |
| 6. 渭東地区 | 14. 勝占地区 | 22. 南井上地区 |
| 7. 渭北地区 | 15. 多家良地区 | 23. 北井上地区 |
| 8. 佐古地区 | 16. 上八万地区 | |

※お住まいの地区名が分からない場合は、町名を（ ）内にご記入ください。

（ ）

問6 現在お住まいの地区には、どのくらいの期間お住まいですか。【一つだけに○】

- | | | |
|--------------|----------------|----------|
| 1. 生まれてからずっと | 3. 5年以上～10年未満 | 5. 20年以上 |
| 2. 5年未満 | 4. 10年以上～20年未満 | |

問7 現在お住まいの地区に、住み続けたいと思いますか。【一つだけに○】

- | |
|------------------------------|
| 1. 住み続けたい ⇒問7-1へ |
| 2. どちらかといえば住み続けたい ⇒問7-1へ |
| 3. どちらともいえない ⇒問7-1へ |
| 4. どちらかといえば他の市町村に移りたい ⇒問7-2へ |
| 5. 他の市町村に移りたい ⇒問7-2へ |

問7-1 問7で「1. 住み続けたい」「2. どちらかといえば住み続けたい」「3. どちらともいえない」に○を付けた方にお伺いします。

現在お住まいの地区に住み続けたい理由を教えてください。【三つまで○】

- | |
|------------------------|
| 1. 家族、友人など頼れる人が近くにいるから |
| 2. 通勤・通学に便利であるから |
| 3. 希望する就職先・進学先があるから |
| 4. 住環境がよいから |
| 5. 緑や自然環境が豊かであるから |
| 6. 買い物などの日常生活が便利であるから |
| 7. 交通の便がよいから |
| 8. 医療や福祉が充実しているから |
| 9. 教育環境・子育て環境がよいから |
| 10. その他 () |

問7-2 問7で「4. どちらかといえば他の市町村に移りたい」「5. 他の市町村に移りたい」に○を付けた方にお伺いします。

現在お住まいの地区に住み続けたくない理由を教えてください。【三つまで○】

- | |
|-------------------------|
| 1. 家族、友人など頼れる人が近くにいないから |
| 2. 通勤・通学に不便であるから |
| 3. 希望する就職先・進学先がないから |
| 4. 住環境がよくないから |
| 5. 緑や自然環境が豊かではないから |
| 6. 買い物などの日常生活が不便であるから |
| 7. 交通の便がよくないから |
| 8. 医療や福祉が充実していないから |
| 9. 教育環境・子育て環境がよくないから |
| 10. その他 () |

3. 日常生活について

問8 日常生活や医療・福祉のことで困っていること、不安なことはありますか。

【あてはまるものすべてに〇】

- | | |
|------------------|------------------|
| 1. 自分の健康に関すること | 7. 収入や家計に関すること |
| 2. 介護に関すること | 8. 親や子どもに関すること |
| 3. 仕事に関すること | 9. 災害に関すること |
| 4. 人間関係に関すること | 10. 買い物や通院に関すること |
| 5. 生きがい・将来に関すること | 11. その他（ ） |
| 6. 住まいに関すること | 12. 特にない |

問9 日常生活や医療・福祉のことで困ったとき、誰に相談しますか。

【あてはまるものすべてに〇】

- | | |
|--------------|---------------------|
| 1. 家族 | 8. 医師・保健師（かかりつけの病院） |
| 2. 親戚 | 9. 社会福祉協議会 |
| 3. 近所の人 | 10. 地域包括支援センター |
| 4. 知人・友人 | 11. ホームヘルパー・ケアマネジャー |
| 5. 学校の先生 | 12. 市役所の相談窓口 |
| 6. 町内会長 | 13. その他（ ） |
| 7. 民生委員・児童委員 | 14. 相談できる人がいない |

4. 買い物・通院について

問10 買い物や病院などに行くとき、主にどのような方法で移動していますか。

【一つだけに〇】

- | | |
|----------------------|----------------------|
| 1. 自転車または徒歩 | 5. 汽車・バスなどの公共交通機関で行く |
| 2. 自分で車やバイクを運転して行く | 6. タクシーを利用する |
| 3. 近所の人や知人に乗せていってもらう | 7. その他（ ） |
| 4. 家族に乗せていってもらう | |

問11 日常の買い物に、不便を感じられますか。【どちらかに〇】

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. 不便を感じている ⇒問11-1へ | 2. 不便は感じていない ⇒問12へ |
|---------------------|--------------------|

問11-1 問11で「1. 不便を感じている」に○を付けた方にお伺いします。

それはなぜですか。【特にあてはまるもの一つに○】

1. 店までの距離が遠い
2. 家族などの協力がないと、買い物ができない
3. 歩いて買い物に行くのが体力的にきつい
4. 重いものが持てないため、一度に少量しか購入できない
5. バス・汽車などの公共交通機関の停留所・駅まで遠い、本数が少ない
6. 公共交通機関の運賃が高い
7. 車や自転車の運転に不安がある
8. 買い物を手伝ってくれる人がいない
9. 車や自転車が近く危険
10. その他 ()

問12 民間事業者による買い物支援サービス※を利用していますか。【どちらかに○】

※買い物支援サービスとは、自宅まで食材、お弁当・お惣菜の宅配等をするサービスをいいます。

1. 利用している
2. 利用していない

問13 今後、買い物支援サービスを利用したいと思いませんか。【どちらかに○】

1. 利用したいと思う
2. 利用したいとは思わない

5. 医療・介護の連携について

問14 家族に介護や看護の必要な方がいますか。【どちらかに○】

1. いる ⇒問14-1へ
2. いない ⇒問15へ

問14-1 問14で「1. いる」に○を付けた方にお伺いします。

介護や看護が必要なご家族はどなたですか。【あてはまるものすべてに○】

1. 高齢者
2. 障害者(児)
3. 乳幼児・児童(小学生)
4. その他 ()

問15 万一、あなた自身が介護を必要とするようになった場合、あなたはどのようにしたいと思いませんか。【一つだけに○】

1. 自宅で家族の介護を受けたい
2. 自宅で家族の介護と在宅介護サービス※を組み合わせで介護を受けたい
3. 在宅介護サービスなどをできるだけ利用し、家族に負担をかけないようにしたい
4. 施設に入所したい
5. その他 ()
6. 分からない

※在宅介護サービスとは、自宅での介護を担ってくれるホームヘルパーや、日帰りで施設に送り迎えしてくれるデイサービスなど自宅で介護を受ける方が利用できるサービスをいいます。

問16 あなたが、病気や怪我などで通院が困難となった場合に、自宅で生活しながら医師が往診するなど、在宅で医療が受けられるサービスを利用し、自宅で療養したいと思いますか。

【一つだけに○】

1. したいと思う	3. したくない
2. したいと思うが困難	4. 分からない

問17 在宅での医療や介護を希望するときに相談や支援を行っている、徳島市地域包括支援センター、徳島市在宅医療支援センターや在宅介護支援センター、ケアマネジャーの存在や役割を知っていますか。【それぞれ一つだけに○】

	名称・存在	役割・業務内容
徳島市地域包括支援センター	1. 知っている 2. 知らない	1. 知っている 2. 知らない
徳島市在宅医療支援センター	1. 知っている 2. 知らない	1. 知っている 2. 知らない
在宅介護支援センター	1. 知っている 2. 知らない	1. 知っている 2. 知らない
ケアマネジャー	1. 知っている 2. 知らない	1. 知っている 2. 知らない

問18 医療と介護の両方が必要となった方が、自宅で生活を続けていくためには、医療（医師・薬剤師など）と介護（ケアマネジャー・ホームヘルパーなど）の連携が不可欠と言われており、現在、連携強化のための色々な取組みが進められています。

あなたやあなたの家族が、医療と介護の支援を受けている場合、以前と比べて医療と介護の連携が良くなったと感じられますか。【一つだけに○】

1. 良くなったと感じる	3. 悪くなったと感じる
2. 変わらない	4. 医療も介護も受けていないので分からない

問19 あなたやあなたの家族が、医療や介護の支援を受けている場合、あなたやあなたの家族に対して、医療サービスと介護サービスが連携して支援してくれていますか。

【一つだけに○】

1. 医療と介護、両方の支援を受けているが、よく連携して支援しており満足している
2. 医療と介護、両方の支援を受けているが、連携できていないため不満である
3. 医療と介護、両方の支援を受けているが、特に連携しなくてもよいと思う
4. 医療もしくは介護の支援を受けているが、連携してほしいと思う
5. 医療もしくは介護の支援を受けているが、特に連携しなくてもよいと思う
6. 医療も介護も受けていないので分からない

6. 各世代との交流について

問20 他の世代の方々と接する機会がありますか。【一つだけに○】

- | | | |
|----------|-----------|---------|
| 1. 毎日ある | 3. ある程度ある | 5. 全くない |
| 2. 十分にある | 4. 少ししかない | |

問21 他の世代の方々との交流する場（町内会、地域の行事等）があれば参加したいと思いますか。【どちらかに○】

- | | |
|-------------------|-----------------------|
| 1. 参加したいと思う ⇒問22へ | 2. 参加したいと思わない ⇒問21-1へ |
|-------------------|-----------------------|

問21-1 問21で「2. 参加したいと思わない」に○を付けた方にお伺いします。
その理由について、ご自由に記入してください。

7. お住まいの地域について

問22 現在、あなたの世帯は町内会に加入していますか。【どちらかに○】

- | | |
|-----------------|--------------------|
| 1. 加入している ⇒問23へ | 2. 加入していない ⇒問22-1へ |
|-----------------|--------------------|

問22-1 問22で「2. 加入していない」に○を付けた方にお伺いします。
町内会に加入していない最も大きな理由は何ですか。【一つだけに○】

- | | |
|------------------|--------------------------------|
| 1. 役員や当番が回ってくるから | 5. 町内会があるか知らないから |
| 2. 活動内容が分からないから | 6. 町内会が存在しないから |
| 3. 加入するメリットがないから | 7. その他（ <input type="text"/> ） |
| 4. 町内会費が高いから | 8. 特に理由はない |

問23 あなたは、民生委員・児童委員を知っていますか。また、民生委員に相談したことや民生委員を志望したいと思ったことがありますか。【それぞれ一つだけに○】

	名称・存在	相談の有無	志望の意向
民生委員・児童委員	1. 知っている 2. 知らない	1. したことがある 2. したことはない	1. してみたい 2. したくない

問24 あなたは、次の福祉に関する団体等を知っていますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | | |
|---------------|------------|---------------------|
| 1. 徳島市社会福祉協議会 | 4. 子育て支援組織 | 7. コミュニティ（まちづくり）協議会 |
| 2. 自主防災組織 | 5. 障害者支援組織 | 8. 婦人会 |
| 3. 老人会 | 6. NPO団体 | 9. 知らない |

問25 あなたは、次の福祉に関する団体等を利用したことがありますか。

【あてはまるものすべてに○】

1. 徳島市社会福祉協議会	4. 子育て支援組織	7. コミュニティ（まちづくり）協議会
2. 自主防災組織	5. 障害者支援組織	8. 婦人会
3. 老人会	6. NPO団体	9. 利用したことはない

問26 あなたは、ご近所や地域の人とどの程度の付き合いをしていますか。【一つだけに○】

1. 困っていることがあれば助け合うような人がいる
2. 会えば立ち話（世間話）をする程度
3. 会ったときにあいさつをかわす程度
4. その他（ ）
5. 特に付き合いはない

問27 おおむね5年前と比べて、ご近所や地域の人との付き合いは増えていますか。

【一つだけに○】

1. 増えている ⇒問28へ
2. 減っている ⇒問28へ
3. 変わらない ⇒問29へ

問28 問27で「1. 増えている」または「2. 減っている」に○を付けた方にお伺いします。その理由について、ご自由に記入してください。

8. 子どもの育成について

問29 徳島市は子育てしやすいまちだと思いますか。【一つだけに○】

- | | | |
|--------------------|--------------------|----------|
| 1. 子育てしやすい | 3. どちらかと言えば子育てしにくい | 5. 分からない |
| 2. どちらかと言えば子育てしやすい | 4. 子育てしにくい | |

問30 子どもを健やかに育てるために、今後、徳島市においてはどのようなことが重要だと考えますか。【三つまで○】

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 若い世代から子育てに関心を持てる環境づくりを行う |
| 2. 男女がともに協力して家庭生活を営む意識を浸透させる |
| 3. 地域ぐるみで子育てを支援する環境を整備する |
| 4. 子どもの人権が尊重される体制や環境を整備する |
| 5. 乳幼児期から豊かな人間性を育む環境を整備する |
| 6. 子どもが安心して楽しく遊べ、学べる環境を整備する |
| 7. 子どもが文化にふれる環境づくりを行う |
| 8. 子どもが国際社会に対応できる環境づくりを行う |
| 9. 子育てと仕事を両立できる雇用環境を整備する |
| 10. 安心して出産・育児ができる環境づくりを行う |
| 11. 子育て家庭への支援を充実させる |
| 12. 思いやりの心を育てる生活や学習の中で福祉を学べる環境づくりを行う |
| 13. 地域と学校の連携を強化する |
| 14. その他 () |

9. 地域活動について

問3 1 あなたは、地域でどのような活動に参加していますか。また、参加してみたいですか。
【それぞれ一つだけに○】

	現在の参加状況	参加の希望
1. 福祉に関する団体や活動に対する寄付や募金	1. 参加している 2. 参加していない	1. 参加したい 2. 参加したくない
2. 地域住民の見守りやひとり暮らしの高齢者などへの声かけ運動	1. 参加している 2. 参加していない	1. 参加したい 2. 参加したくない
3. 福祉に関するイベント等でのスタッフとしての参加	1. 参加している 2. 参加していない	1. 参加したい 2. 参加したくない
4. 福祉サービスを提供する民間団体（会社など）での活動	1. 参加している 2. 参加していない	1. 参加したい 2. 参加したくない
5. 介護をしている方や、障害者（児）のいる方、子育てをしている方などの相談役	1. 参加している 2. 参加していない	1. 参加したい 2. 参加したくない
6. 高齢者の身の回りの世話（食事の用意や買い物代行など）	1. 参加している 2. 参加していない	1. 参加したい 2. 参加したくない
7. 子どもたちの一時的な預かり	1. 参加している 2. 参加していない	1. 参加したい 2. 参加したくない
8. 福祉に関するNPO団体での活動	1. 参加している 2. 参加していない	1. 参加したい 2. 参加したくない
9. その他（ ）		

問3 2 どのような条件が整えば、あなたがボランティア等の地域活動を継続できる、または今後参加ができると思いますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 時間や収入にゆとりがある	7. 家の近くでできること
2. 家族に病人や介助者がいないこと	8. わずかな時間（2～3時間）でできること
3. 自分が健康であること	9. 活動に必要なお金の支援があること
4. とともに活動する仲間や友人がいること	10. ボランティア講座など、知識や技術を学べる機会や体験の機会があること
5. 趣味や特技が活かされること	11. その他（ ）
6. 誰にでも簡単にできること	

11. 福祉サービスについて

問36 現在、行政が行っている福祉（高齢者、障害者（児）、子育て支援、低所得者に対する福祉など）サービスについて、あなたの考えに近いものはどれですか。【一つだけに○】

- | | |
|----------------------------|--------------------|
| 1. 充実している ⇒問37へ | 4. 充実していない ⇒問36-1へ |
| 2. どちらかと言えば充実している ⇒問37へ | 5. その他（ ） ⇒問37へ |
| 3. どちらかと言えば充実していない ⇒問36-1へ | 6. 分からない ⇒問37へ |

問36-1 問36で「3. どちらかと言えば充実していない」または「4. 充実していない」に○を付けた方にお伺いします。

具体的にどの分野で福祉サービスが充実していないと思いますか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 高齢者に対する福祉 | 4. 低所得者に対する福祉 |
| 2. 障害者（児）に対する福祉 | 5. すべての分野 |
| 3. ひとり親家庭、児童福祉、子育て支援 | 6. その他（ ） |

問37 あなたは次の事業について知っていますか。また、利用状況、今後の利用希望についてお答えください。【それぞれ一つだけに○】

	事業の存在	利用状況	今後の利用希望
日常生活自立支援事業 【判断能力が不十分な方に対し、利用者との契約に基づき、福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理サービス、書類等の預かりサービスなど支援を行う事業をいいます】	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことはない	1. 利用してみたい⇒問38へ 2. 利用したくない⇒問37-1へ
生活困窮者自立支援事業 【経済的理由などにより生活困窮の状態にある方に対し、自立支援に関する措置を講ずることにより、早期の自立に向けた支援を行う事業をいいます】	1. 知っている 2. 知らない	1. 利用したことがある 2. 利用したことはない	1. 利用してみたい⇒問38へ 2. 利用したくない⇒問37-1へ

問37-1 問37で「(今後の利用希望) 2. 利用したくない」に○を付けた方にお伺いします。その理由について、ご自由に記入してください。

<div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 5px;"></div> <div style="border-bottom: 1px dashed black; margin-bottom: 5px;"></div>
--

問38 あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。

【あてはまるものすべてに〇】

- | | |
|--------------------|------------------|
| 1. 市役所の窓口や広報紙 | 7. 友人・知人 |
| 2. 民生委員・児童委員 | 8. 町内会など（回覧板を含む） |
| 3. 社会福祉協議会 | 9. 新聞・雑誌・テレビ・ラジオ |
| 4. 地域包括支援センター | 10. インターネット |
| 5. お世話になっている福祉施設の方 | 11. その他（ ） |
| 6. 家族・親戚 | |

問39 行政が行う福祉サービスのあり方について、これからどうあるべきだと思いますか。

【一つだけに〇】

- | |
|---|
| 1. 福祉サービスはますます必要であるので、税金等の個人負担が増えても内容は充実させるべきである |
| 2. 福祉サービスはますます必要であるが、個人の負担が増えないよう国や自治体が他の分野で使っている財源を福祉に振り分けて、充実させるべきである |
| 3. 福祉サービスの水準は現状のままでよい |
| 4. 福祉サービスの水準を下げても、税金等の個人の負担を減らすべきである |
| 5. その他（ ） |

問40 支援を必要とする方が、適切に福祉サービスを利用できるようにするために、何を優先させるべきだと思いますか。【一つだけに〇】

- | |
|----------------------------------|
| 1. 地域住民のボランティア活動 |
| 2. 福祉サービスに関する情報提供 |
| 3. 必要な福祉サービスの選択（相談）、利用支援をしてくれる窓口 |
| 4. 福祉サービス提供に従事する人の技術・知識の向上 |
| 5. 福祉サービスの質に関する客観的な評価制度 |
| 6. 福祉サービスに関する苦情相談窓口 |
| 7. 福祉施設の整備 |
| 8. その他（ ） |

問41 福祉サービスを充実させていく上で、行政と住民の関係はどうあるべきだと思いますか。

【一つだけに〇】

- | |
|--|
| 1. 行政と住民が協力すべきである |
| 2. 行政の福祉サービスが届かない部分については住民が協力すべきである |
| 3. 家族や地域の助け合いを基本としながら、足りない部分を行政が支援すべきである |
| 4. 福祉サービスの提供は行政の責務であるので、住民が協力する必要はない |
| 5. その他（ ） |

問4 2 あなたのお住まいの地域に関する環境について、おおむね5年前と比べて次のことがどのよう
 変わったと思いますか。【それぞれ一つだけに○】

	かなり 良 く な っ た	多少は 良 く な っ た	あまり 変 わ ら な い	むしろ 悪 く な っ た	分 か ら な い
1. 高齢者が生きがいを持ち、充実した生活が送れる	1	2	3	4	5
2. 障害者が社会参加し、充実した生活が送れる	1	2	3	4	5
3. ゆとりを持って充実した子育てができる	1	2	3	4	5
4. 子どもが健やかに育つ環境がある	1	2	3	4	5
5. 必要なときに充実した医療を受けることができる	1	2	3	4	5
6. 健康づくりに取り組みやすい環境がある	1	2	3	4	5
7. 誰もが生涯学習や好きな活動ができる	1	2	3	4	5
8. 住民同士の交流がある	1	2	3	4	5
9. 世代が違う人同士の交流がある	1	2	3	4	5
10. 困ったときに話を聞いてもらえる	1	2	3	4	5
11. 困ったことがあっても誰かが支えてくれる	1	2	3	4	5
12. 住まいや地域の生活環境が良い	1	2	3	4	5
13. 道路や交通の便が良く、誰もが外出しやすい	1	2	3	4	5
14. 生活面で便利である	1	2	3	4	5
15. 地域活動ができる場が身近にある	1	2	3	4	5
16. すべての人の人権が守られている	1	2	3	4	5
17. 災害などに対して安全である	1	2	3	4	5

問4 3 「だれもが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちの実現」を目指す上で、住民が取り組
 むべきことは何だと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

- | |
|---|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 住民相互の日常的な対話や交流を広げる 2. 高齢者や障害者と子ども・若い人たちとの交流を広げる 3. 町内会が住民の身近なくらしや、健康・安全・防犯などの問題に取り組む 4. 身近な地域で住民のくらしや福祉について懇談する機会をつくる・増やす 5. 地域で取り組まれている活動の交流や意見交換会を開催する 6. 民生委員・児童委員とボランティアとの協力・連携を広げる 7. ボランティア活動・地域福祉活動への参加をもっと増やす 8. その他 () 9. 特になし |
|---|

問 4 4 徳島市の福祉施策をより充実していくために、あなたが重要と考える取組みはどれですか。
【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------------|----------------------------|
| 1. 地域の支え合いの仕組みづくり | 9. 移動手段の充実 |
| 2. 地域でのさまざまな交流活動の促進 | 10. 公共施設等のバリアフリー化の推進 |
| 3. 子どもの頃からの福祉教育の充実 | 11. ボランティアや NPO 団体の育成と活動支援 |
| 4. 出産・子育ての支援体制の充実 | 12. 地域における身近な相談体制づくり |
| 5. 高齢者の在宅生活支援 | 13. 福祉サービスに関する情報の充実 |
| 6. 障害者（児）の在宅生活支援 | 14. 防犯・交通安全・防災体制の充実 |
| 7. 健康づくり事業の充実 | 15. 福祉に従事する専門的人材の育成 |
| 8. 医療サービス体制の充実 | 16. その他（
） |

12. 地域共生社会の実現に向けて

○地域共生社会とは

高齢化や人口減少が進み、地域、暮らしにおける支え合いの基盤が弱まる中、人と人とのつながりを再構築し、誰もが役割を持ち、お互いが存在を認め合い、支え合うことで孤立せずにその人らしい生活を送ることができるような社会のことをいいます。

問 4 5 地域における問題や課題解決に向けた住民同士の自主的な支え合いや助け合いについて、あなたは どう 思いますか。【一つだけに○】

- | |
|------------------------------|
| 1. 必要であり、できる範囲で協力したい ⇒問45-1へ |
| 2. 必要だと思わない ⇒問45-3へ |
| 3. 分からない ⇒問46へ |

問 4 5 - 1 問 4 5 で「1. 必要であり、できる範囲で協力したい」に○を付けた方にお伺いします。現在、協力していることはありますか。【どちらかに○】

- | |
|----------------------------|
| 1. ある ⇒（具体的な内容：
） ⇒問46へ |
| 2. ない ⇒問45-2へ |

問 4 5 - 2 問 4 5 - 1 で「2. ない」に○を付けた方にお伺いします。協力していない理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

- | |
|--------------------------------------|
| 1. 仕事や家庭のことがあり、大変でできないから |
| 2. 地域との関わりがないため、できないから |
| 3. 時間的な余裕がないから |
| 4. 地域の問題等は、地域の中で解決できているため協力する必要がないから |
| 5. 地域の問題等は、それほど深刻でないため解決する必要がないから |
| 6. その他（
） |
| 7. どのようにすればよいかわからないから |

問45-3 問45で「2. 必要だと思わない」に○を付けた方にお伺いします。

必要と思わない理由は何ですか。【あてはまるものすべてに○】

1. 地域の問題等は、地域の中で解決できているため必要がないから
2. 地域の問題等は、それほど深刻でないため解決する必要がないから
3. 地域と関わりたくないから
4. 行政が対応すべきであると考えているから
5. その他 ()

問46 地域に住む住民同士が助け合い、支え合える地域づくりのために、今後、徳島市では、どのような支援を行う必要があると思いますか。【三つまで○】

1. 地域の人々が交流する機会を設ける
2. 地域福祉について学ぶ機会を設ける
3. 福祉に関する総合相談窓口を設ける
4. 孤立している障害者・介護を要する高齢者を時々訪問して声を掛ける
5. 情報提供・情報発信を充実させる
6. 町内会やボランティア等の活動団体を支援する
7. 学校等での福祉教育を充実する
8. 活動への補助金を交付又は充実を図る
9. その他 ()
10. 分からない

13. ひきこもり対策について

○ひきこもりとは

国の調査では、仕事や学校に行かず、かつ家族以外の人との交流をほとんどせず、6か月以上続けて自宅にひきこもっている状態とされています。

問47 あなた自身も含めた家族、または近所に「仕事や学校に行かず、家族以外の人との交流もほとんどせず、6か月以上続けて自宅にひきこもっている状態」と思われる方はいますか。ただし、妊娠中や病気の方は除きます。【一つだけに○】

1. いる
2. いない
3. 分からない

問48 ひきこもりの方を支援するために、どのような施策が必要だと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 相談窓口の設置（面談、電話等を含む）
2. フリースペース等の居場所づくり（当事者が集まれる場所）
3. 友達のような話し相手
4. 家庭訪問のサービス
5. ハローワークなどの就労支援
6. 市民や企業に対する広報・啓発活動
7. 家族や親の会
8. 就労訓練機会の充実（場所づくり）
9. その他 ()
10. 分からない

14. 再犯防止の取組みについて

○再犯防止の取組み

犯罪や非行をした人が円滑に社会に復帰し、再び罪を犯さないようにして安全・安心な社会をつくるため「再犯の防止等の推進に関する法律」が施行され、国や地方公共団体が再犯防止の取組み（就労・住居の確保等）を進めており、国民の関心や理解を高め、協力を呼びかけています。

問49 あなたは、再犯防止に関する取組みが進められていることを知っていますか。

【一つだけに○】

- | | |
|-----------------------|--------------------------------|
| 1. 知っている | 3. 全く知らない |
| 2. 聞いたことはあるが、詳しくは知らない | 4. その他（ ） |

問50 あなたは、再犯防止に協力する民間協力者として次の方々がいることを知っていますか。

【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|------------------------|---------------------------------|
| 1. 保護司※ | 8. 少年補導員 |
| 2. 更生保護女性会 | 9. 少年指導委員 |
| 3. 協力雇用主 | 10. 少年警察協助手員 |
| 4. BBS会※ | 11. いずれも知らない |
| 5. 更生保護施設 | 12. その他（ ） |
| 6. 教誨師（きょうかいし）※ | 13. 分からない |
| 7. 篤志面接委員（とくしめんせついいん）※ | |

※保護司：保護観察や犯罪予防活動などを行う法務大臣から委嘱を受けた非常勤の国家公務員。

※BBS会：非行少年等さまざまな立場の少年・少女に「兄」や「姉」のような立場で接し、立ち直りや自立を支援するとともに非行防止活動を行う青年ボランティア団体。

※教誨師：矯正施設の被収容者の希望に応じて信教の自由を保障しつつ精神的安定を与え、受刑者や少年院在院者等の改善更生と社会復帰に寄与する民間の篤志宗教家。

※篤志面接委員：矯正施設の被収容者に対して相談・助言、教養や趣味に関する指導等を行うボランティア。

問51 あなたは、犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。【一つだけに○】

- | | |
|-----------------------|----------------|
| 1. 思う ⇒問52へ | 4. 思わない ⇒問53へ |
| 2. どちらかといえば思う ⇒問52へ | 5. 分からない ⇒問53へ |
| 3. どちらかといえば思わない ⇒問53へ | |

問52 問51で「1. 思う」または「2. どちらかといえば思う」に○を付けた方にお伺いします。どのような協力をしたいと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|--------------------------|--------------------------------|
| 1. 犯罪をした人に直接会って助言・援助する | 4. その他（ ） |
| 2. 民間協力者に寄付をする | 5. 分からない |
| 3. 再犯防止に関するボランティア活動に参加する | |

問53 問51で「3. どちらかといえば思わない」または「4. 思わない」に○を付けた方にお伺いします。協力したいと思わない理由を教えてください。【あてはまるものすべてに○】

1. 自分や家族の身に何か起きないか不安だから
2. 犯罪をした人と関わりを持ちたくないから
3. 犯罪をした人と、どのように接すればいいかわからないから
4. 自分自身にメリットがないから
5. 具体的なイメージがわからないから
6. 時間的余裕がないから
7. 興味が無いから
8. 犯罪をした人への支援などは国や地方公共団体が行うべきだから
9. その他 ()
10. 分からない

問54 あなたは、再犯防止のために、どのようなことが必要だと思いますか。【あてはまるものすべてに○】

1. 仕事と住居を確保して安定した生活基盤を築くこと
2. 高齢者や障害者の場合には、適切な福祉や医療につなぐこと
3. 地域ぐるみで犯罪や非行をした人の立ち直りを支援すること
4. 地域における防犯活動など犯罪の起こりにくい環境づくり
5. 刑務所、少年院、保護観察所等による指導や支援の充実
6. 民間協力者（保護司、更生保護施設、少年補導員等）の活動促進
7. その他 ()
8. 分からない

15. 成年後見制度について

○成年後見制度とは

認知症や障害などによって物事を判断する能力が十分でない方について、家庭裁判所に申立てをして、本人にとって最適な「成年後見人」等を選び、後見人が財産を管理したり、身の回りの世話のために介護などのサービスや施設への入所に関する契約を結ぶなどの支援を行う制度をいいます。

問55 あなたは、成年後見制度を知っていますか。【一つだけに○】

- | | |
|------------|------------------------|
| 1. よく知っている | 3. 名前は聞いたことがあるが内容は知らない |
| 2. 少し知っている | 4. 全く知らない |

問56 あなた自身や親族が、認知症などにより判断が十分にできなくなった場合に「成年後見制度」を利用したいですか。【一つだけに○】

- | | |
|--------------------------|------------------|
| 1. 利用したい ⇒問57へ | 3. 利用しない ⇒問56-1へ |
| 2. 利用したいが、利用できない ⇒問56-1へ | 4. 分からない ⇒問57へ |

16. その他

問6 1 徳島市の地域福祉に対するご意見やご提案がありましたら、ご自由にお書きください。

～ 調査票の回答にご協力いただき、ありがとうございました ～

ご記入いただいた調査票は、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れ、12月28日(月)までにご投函ください。

※電子申請による場合には、本アンケートの表紙に記載しているQRコードをスマートフォン等で読み取り、12月28日(月)までにご回答ください。

<参考>

○地域福祉とは

少子高齢化や家族形態、住民の意識の変化によって、地域はいろいろな課題を抱えています。誰もが住みなれた地域で健やかに安心して暮らせる地域社会を実現するために、地域に住む人々が、様々な公私の活動主体と協働して、お互いに思いやりをもって、支え合い・助け合う地域づくりを目指すことを「地域福祉」といいます。

○地域福祉計画とは

社会福祉法第107条の規定に基づき、地域福祉の推進に取り組むための総合的な計画として、市町村が策定する計画です。地域福祉計画は、「高齢者福祉計画」や「障害福祉計画」など各分野の具体的施策を定めた個別計画と連携・整合を図りながら、各計画に共通して取り組むべき事項を記載し、地域福祉の基本理念を共有するもので、「地域」に着目し、地域における要支援者（高齢者、障害のある人、子育て家庭などをはじめとする、日常生活に何らかの支援を要する人）の生活課題の解決のための方策を定めています。